

令和八年度 奈良金春会演能会

令和八年六月二十八日(日) 午後十二時半はじめ

奈良春日野国際フォーラム薨
(旧称 奈良県新公会堂)

能楽ホール

奈良市春日野町一〇一番地
電話(〇七四二)二七二六三〇(代)

能半部

仕舞

小歌

塩クセ
占クセ

中田能光
湯本哲明

狂言 師

へ休

憩

二十分

へ

仕舞

老敦 鶺鴒

松盛 飼キリ

金春飛翔
井上貴覚
金春穂高

能 春日龍神

シテ(前・宮守の翁)
ワキ(明恵上人)
ワキツレ(從者)
アイル(末社の神)
笛
小鼓
大鼓
太鼓
金春織
原大
原陸
原也
井口竜也
赤井要佑
荒木建作
山本寿弥
上田悟

シテ(前・里女)
ワキ(紫野の住僧)
アイル(所の者)
笛
小鼓
大鼓
田中直樹
原陸
茂山竜正
赤井啓三
荒木建作
上野義雄

半

薨 (はしとみ)

解 説

中 司 由起子

紫野の僧(ワキ)が夏の修行の間に仏へ供えた花の供養をしていると、女(前シテ)が忽然と現れる。女は夕顔を捧げ、花の蔭に消え失せる。僧は所の者(アイ)に話を聞き、女が光源氏の恋人夕顔の上の霊であると知り、五条あたりへ出かける。すると家屋から夕顔の上の霊(後シテ)が半薨を押し上げて姿を見せ、夕顔の花が縁となった源氏との恋物語を語り、舞を舞う。夜明けが近付くと、夕顔の霊は半薨の内へ消えてゆく。

「源氏物語」の夕顔巻に取材。半薨とは格子状の上部を押し上げて開ける戸の事です。夕顔の上は優雅にしつとりと「序ノ舞」を舞います。

春日龍神

(かすがりゅうじん)

唐・天竺へ渡ろうと考えた明恵上人(ワキ)が、暇乞いのために春日明神へ参詣する。そこに宮守りの老人(前シテ)が現れ、上人の入唐渡天をとどめると、釈迦の一生をことごとく目の前に見せようと言う。さらに老人は時風秀行と正体を明かし消え失せる。やがて末社の神(アイ)が現れ、奇跡が起こると告げる。すると大地が震動し、竜神(後シテ)が全世界の竜王を引き連れて出現。竜神は仏の説法に参加し、上人に入唐渡天の意志がないことを確かめると、猿沢の池の波を蹴立て飛び去る。

春日の地に集う竜神の様子が壮大に表現されています。竜神の力強い動きにも注目。

次回予告

七月二十六日(日) 連合謡曲仕舞会

十月 十八日(日) 午後十二時半

能 東 方 朔
能 田 村金 春 穂 高
金 春 憲 和

四枚繰回数券

二〇、〇〇〇円

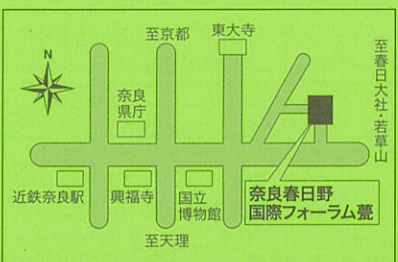
一般一回券

七、〇〇〇円

学生一回券

三、五〇〇円

◎鑑賞券は、奈良春日野
国際フォーラム薨でも
取り扱います。



奈良春日野国際フォーラム薨 能楽ホール

電話(〇七四二)二七七一六三〇(代)

・近鉄「奈良駅」から奈良交通バス市内循環

「大仏前」下車 東へすぐ

・近鉄「奈良駅」から徒歩二〇分

主催 奈良市教育委員会
後援 奈良県 奈良市 金春満井会

お問合せ電話

(〇七四二)三三一九七二〇 金春

◎特別に許可された人以外の 写真撮影・録画・録音は お断りします。

◎携帯電話は電源をお切り下さい。また会話・飲食など、他のお客様の迷惑になるような行為は御遠慮下さい。

◎奈良春日野国際フォーラム薨の駐車場は 現在一般の方の車の受け入れをしております。

車でお越しの方は 他所に駐車場をお求めいただくこととなります。

◎満席の場合など、当日会場では入場券を発売しない事があります。又 入場制限する事もあります。

◎都合により、演者、曲目が変更される場合があります。

◎新型コロナウイルス感染症対策として

●マスクの着用は、ご来場されたお客様の任意といたしますが、場内での会話はお控えください。

また、アルコール消毒については、今まで通りお願いいたします。

●入場時発熱状態の方は、入場をご遠慮いただきます。

●会場の定員は五〇〇名ですが、座席数に制限をかける場合があります。